

国土交通省 北陸地方整備局
配付資料

配付日時	令和元年7月1日
扱い	本紙配付を以て解禁

令和元年度 第1回 北陸地方整備局 新技術活用評価会議 を開催します
～公共事業等の新たな技術の活用と普及にむけて～

北陸地方整備局では、公共工事等への有用な新技術の活用促進を図ることを目的として、「令和元年度 第1回北陸地方整備局新技術活用評価会議」を開催します。
なお、審議する案件は下記に示す事後評価2件並びに有用な技術の選定となります。


- 開催日時 令和元年7月3日（水） 13:30～15:30
- 開催場所 北陸地方整備局 4階 共用会議室
（新潟市中央区美咲町1丁目1番1号（新潟美咲合同庁舎1号館））
- 議題（1）事後評価について
 - PC横帯エブロック「横づな」 QS-150028-A
 - 表土肥料の流亡を抑制する環境資材 KT-150125-A（2）有用な技術の選定
 - 活用促進技術の指定について
※ 技術について詳しくは、NETISホームページをご覧ください。
（NETIS HP：<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>）
- 留意事項
 - ①報道関係者は、腕章又はネームプレート等（報道関係者と判断できるもの）の着用を必ずお願い致します。
 - ②取材・撮影は評価会議冒頭の「座長挨拶」までとし、審議中の取材・撮影はご遠慮願います。
- その他 評価会議における評価結果および活用促進技術の指定の結果は、会議後必要な手続きを経て、後日上記HPに公表します。

【同時発表記者クラブ】
新潟、富山、石川県内
その他・専門紙



問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局
TEL：025-280-8880（代表）
企画部 施工企画課長 本間（内線 3451）

■令和元年度第1回 新技術評価会議 審議技術一覧表(事前審査・事後評価)

No.	技術名称	開発年	登録年度	登録番号	分類	申請従来技術	技術概要	説明写真	開発会社 (会社所在地)	前回評価結果	今回評価結果
										評価種別 評価年度 活用効果調査件数	評価種別 評価年度 活用効果調査件数
事後評価1	PC横帯工ブロック「横づな」	2015	2015 (最終2018)	QS-150028-A	河川海岸 - 多自然型護岸工 - ブロック積(張)工	横帯工(現場打ちコンクリート)	横帯工の構築は従来から、現場コンクリートが主であり、その為に型枠組立等が必要であった。この横帯工を全て二次製品化することで、省力化、工期短縮が期待できる。併せて、省人化に寄与できる。		株式会社ネオコンクリート (福岡市早良区田村7丁目27-8) 大野コンクリート株式会社 (福岡市早良区田村7丁目27-8)	-	第1回事後評価 令和元年度 活用効果調査件数 14件
事後評価2	表土肥料の流亡を抑制する環境資材	2014	2016 (最終2019)	KT-150125-A	河川維持 - 堤防芝養生工	表土肥料の流亡抑制効果のない堤防芝養生工	本技術は、緑化地域や農地の表土に含まれる肥料を、流亡前に特別な土壤層に吸収させて土壌に留める技術です。従来は、流亡抑制効果のない堤防芝養生工に対応していました。本技術の活用により、施肥範囲外への肥料流亡の抑制や表土の水食耐性の向上が図れます。		ジェイケー事業協同組合 (東京都港区新橋4-31-7-4F) NPO法人地域振興支援センター (東京都港区新橋4-31-7-5F)	-	第1回事後評価 令和元年度 活用効果調査件数 9件